

# nme.csv の作成

## 1 はじめに

12章2節で使用する R スクリプトは、分析用の為替データ（以下「為替データ」）が **nme.csv** という CSV ファイルに収められていることを前提としています。本文中に、この CSV ファイルを本書のサポートサイトに掲載すると記しましたが、著作権上の関係で掲載できなくなりました。そのため、読者の方には以下の手順にしたがって **nme.csv** を作成していただく必要があります。

## 2 「為替データ」について

ここで「為替データ」とは、東京市場におけるドル・円のスポットレート（17時時点）のことです。このデータは、日本銀行が公開している「時系列統計データ検索サイト」(<https://www.stat-search.boj.or.jp/>) からダウンロードできます。

サイト上でのデータの系列名称とコードは以下のとおりです。

- データ系列名称： 東京市場 ドル・円 スポット 17時時点
- データコード： FM08'FXERD04

## 3 「為替データ」のダウンロード

- (1) 上のリンクから「時系列統計データ検索サイト」(<https://www.stat-search.boj.or.jp/>)を開きます。
- (2) トップページ「データコードによる検索」の下にある「データコード直接入力」をクリックする。
- (3) 表示された入力欄にデータコード

**FM08'FXERD04**

を半角で入力し「検索」をクリック。入力したデータコードが半角であることを確認してください。

- (4) 検索結果から「FM08'FXERD04（東京市場 ドル・円 スポット 17時時点）」の左側のチェックボックスを選択し、「抽出条件に追加」をクリック。
- (5) 「抽出対象期間」の最初の欄に「2015」次の欄に「2021」と半角で入力して、「抽出」をクリック。

(6) 「ダウンロードファイルのヘッダー形式」で「ヘッダーなし」を選び、「ダウンロード」をクリック.

(7) 表示されたリンクをクリックして、CSV ファイルを保存します.

※（注意）サイトの画面は変更される可能性があります. この手順は 2025 年 10 月時点のものです.

## 4 nme.csv の作成

ダウンロードした CSV ファイルに「為替データ」が入っています. これを次のように加工して、nme.csv を作成してください.

(1) CSV ファイルの名称を **nme.csv** に変更します.

(2) **nme.csv** を Excel で開き、セル A1 とセル B1 の文字列をそれぞれ **date**, **yen** に変更します（半角入力）.

## 5 注意

このデータの著作権は日本銀行に帰属します. 利用にあたっては、日本銀行「時系列統計データ検索サイト」の利用規約を遵守してください.